

しよわ



今月の表紙 2022.11.13

ヨイトーッ！ヨイトッ！

11月13日、大玉村で開催された「日本でもっとも美しい村」連合 福島県内加盟5町村合同物産展において「大芦ダイモチ引き木遣り」が勇壮に披露されました。

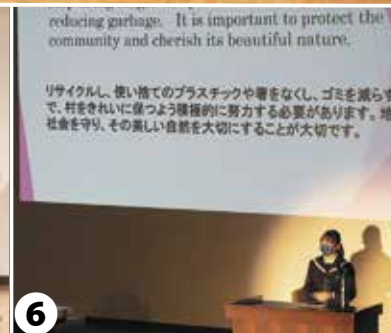
物産展では、「日本でもっとも美しい村連合」に加盟する大玉村・飯館村・北塩原村・三島町・昭和村の5町村の伝統芸能の披露、特産品やグルメの販売が行われました。本村は、けんちんそばやぼんでいもち、かすみ草、からむし織製品などを出店しましたが、昼前に完売する商品もあり、盛況でした。

昭和小・中学校 文化祭開催

10月29日、昭和村公民館において、初めてとなる昭和小学校・中学校合同の文化祭が開催され、日頃の学習の成果を織り交ぜた劇や、総合学習の発表などが行われました。

また、児童・生徒が自主的に取り組んだ自主発表では、漫才や手品、ダンスやバンドなど多彩なパフォーマンスが披露されました。

合同で実施した発表は、全員合唱のみですが、中学生は小学生を思いやる姿も垣間みれる文化祭となりました。



- ①恒例となった漫才
- ②小学校低学年の発表
- ③小学校中学年の発表
- ④小学校高学年の発表
- ⑤合同合唱
- ⑥中学校英語弁論発表
- ⑦昭和中太鼓
- ⑧小学生によるダンス



11月3日、昭和村公民館において、第60回昭和村民文化祭が開催されました。

芸術の秋 村民文化祭賑わう

館内には、絵画や書、陶芸などの手工芸品が数多く展示されたほか、ホールにおいては、各種団体による多彩な芸能披露が行われました。



農産物品評会

文化祭同日、昭和村公民館テラスにおいて「農産物品評会・みのりのフェスティバル」が行われ、各地区より、農産物41点が出品されました。3年ぶりの開催でもあり、出品点数は少なめだったものの、自慢の立派な農産物が出品されました。その中から、16点が選定され、次の賞が贈られました。



令和4年度農産物品評会受賞者一覧

昭和村長賞	白 菜 舟 木 長 一 (下中津川)
昭和村農業委員会会長賞	長 ね ぎ 齋 藤 由 喜 (中向)
指導農業士賞	じゃがいも (とうや) 佐 々 木 長 子 (松山)
昭和村認定農業者連絡協議会長賞	蒟 蒻 芋 栗 城 サ チ 子 (松山)
金山地区農業改良普及協力会長賞	な め こ 五十嵐 しおり (大芦)
会津よつば農協昭和支店長賞	大 根 酒 井 盛 男 (下中津川)
優 秀 賞	大 豆 本 名 ハ マ 子 (下中津川)
優 秀 賞	里 芋 佐 々 木 ユ リ 子 (松山)
優 秀 賞	さ つ ま い も 藤 川 勝 巳 (佐倉)
技 術 賞	玄 米 (ゴシヒカリ) 菅 家 敬 子 (下中津川)
技 術 賞	人 参 猪 岐 一 朗 (中向)
技 術 賞	落 花 生 佐 々 木 ユ キ 子 (松山)
奨 励 賞	人 参 齋 藤 一 美 (小野川)
奨 励 賞	キ ャ ベ ツ 渡 部 政 衛 (小野川)
奨 励 賞	大 根 本 名 ム ツ 子 (両原)
雑穀部門賞	じゅうねん 栗 城 秀 策 (下中津川)

令和4年度 昭和村自治功労者表彰式



文化祭に合わせ「令和4年度昭和村自治功労者表彰式」が公民館ホールで行われ、村政の進展に寄与された方々や公益のため寄付された団体が表彰され、それぞれに表彰状と記念品を送りました。

受賞者を代表して、菅家祐博さん（小野川）が謝辞を述べました。表彰された皆様は次の通りです。

「ご受賞誠にありがとうございます。」

功 労 表 彰	菅 家 祐 博	昭和村消防団員 20年在職
功 労 表 彰	金 子 兼 二	昭和村消防団員 20年在職
功 労 表 彰	五十嵐 伸	昭和村統計調査員 20年在職
善 行 表 彰	滝 谷 建 設 工 業 株 式 会 社	村に「500万円」を寄附

自治功労者表彰に続き
「第20回からむし品評会」
が行われ、次の各賞が送
られました。

ご受賞誠にありがとうございます。

奨励賞						昭和村長賞	昭和村長賞	昭和村長賞	昭和村長賞	昭和村長賞	昭和村長賞	昭和村長賞	昭和村長賞	昭和村長賞
五十嵐 秋山恵美子・田嶋紀佳	五十嵐 秋山恵美子・田嶋紀佳	五十嵐 末栄子	彦沢 よし孝	門元 有寿	五十嵐 善玲子	荒尾綾子・大波司麻	栗城 萬吉	佐原一葉・川島ゆう紀	本名 幸子	山内 えり子	渡辺 悦子	東原 修一	山内 えり子	五十嵐 式子



11月12日に、文化祭関連事業として、公民館ホールにおいて、奥会津郷土写真家星賢孝さんによる「世界を魅了する只見線・奥会津地域の宝で活性化」と題した講演会が行われました。



また、11月12、13日は「第25回会津西部巡回美術展」が開催され、4町村の作品が展示されました。

11月9日には、「わんぱく寄席」と題した小中学生向けの落語の鑑賞会が開催されました。

11月20日に第34回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が開催され、本名萩さん（下中津川・山梨）が13区4・8kmを走り抜きまし



本名さんは区間11位、櫻岡さんは区間28位という好成绩で、全体としては52チーム中総合35位と健闘しました。





かすみ草販売額 6億円を突破

JA会津よつばかすみ草部会によると、11月6日に、かすみ草の販売累計額が6億円を突破しました。昨年度、5億円突破を記念して式典を開催したところですが、1年でさらに約4千万増の過去最高販売額となりました。

11月20日時点で、6億8百万円の販売額となっています。

農業委員会

畑地化暗渠施工実証

10月25日、昭和村農業委員会の主催により、大芦地区で、かすみ草の作付けを行う圃場の条件改良のため、暗渠施工を行う実証が行われました。80cmほど掘り下げた排水路に、カットドレーンと呼ばれる作業機を入れ、深さ50cm程度に6cm角の空洞を成形するものです。かすみ草の品質向上のため、効果が期待されます。

ラジコン草刈機の デモンストレーション

10月27日、中向地区において、ラジコン草刈機のデモンストレーションが行われました。

デモンストレーションでは、クローラ型の今年発売された機種を用いて堤防の土手部分の傾斜地で試験が行われました。

ラジコン草刈機は、走行部がタイヤのものなどメーカーにより様々ですが、クローラタイプは、ずり落ちもなく、導入されれば、草刈り作業の省力化が期待されます。

昭和村保育所秋の 防災訓練

10月26日、昭和村保育所にて防災訓練が行われ、会津坂下消防署昭和出張所の指導のもと、水消火器による保育所職員の消火訓練を実施しました。見学する子どもたちは「先生頑張れー」と応援しながら、消火の方法について学んでいました。

その後、消防車や救急車の実物を見学し、「これはなんですか？」などたくさんさんの質問をするなど、防災訓練を通し、防災に対する意識を高めることができたようでした。

幼年・少年消防クラブ 防火パレード

11月10日に、役場から昭和小学校にかけて、幼年・少年消防クラブ防火パレードが行われました。子供たちが鳴らす拍子木に合わせて「火の用心」と大きな声を響かせ、防火についてチラシを沿道の方に配りながら防火を呼びかけました。

公民館日誌

○生涯学習講座「プリザーブドフラワー教室」 10月22日

公民館で、生涯学習講座「プリザーブドフラワー教室」を開催しました。講師にウッディハウス木林森（南会津町）の高橋公子さんをお迎えして、プリザーブドフラワーを使ったフラワーアレンジメントを教えてくださいました。

生花のような柔らかい風合いのプリザーブドフラワーと季節の小物類を飾り、色とりどりの花々が散りばめられた素敵なフラワーポットと可愛いクリスマスツリーができました。

○少年教室「ハロウィンパーティー」 10月22日

公民館で、少年教室「ハロウィンパーティー」を開催しました。

昭和小中学校英語指導助手のアンニック先生と一緒に英語にチャレンジしながら、Witch Hat Game（魔女の帽子ゲーム）、Spider Web Halloween Darts（クモの巣ハロウィンダーツ）などハロウィンのゲームを楽しみました。児童は、工夫を凝らした自慢のコスチュームで参加し、コスチュームコンテストも盛り上がりしました。



○少年教室・放課後児童クラブ「おでかけ学習」 11月4日

小学校の振替休日に合わせ、少年教室と放課後児童クラブ合同の「おでかけ学習」を開催しました。

会津中央乳業では、工場見学を通して、牛乳が出来るまでの工程や牛乳からできるもの、製品の特性など牛乳について詳しく知ることが出来ました。また、製法の違う3種類の牛乳の飲み比べをして、それぞれの味の違いと美味しさを実感しました。

福島県立博物館では、体験学習『化石にさわろう』に参加し、様々な種類の化石を実際に触り、みんなで協力して分類分けに挑戦し化石について楽しく学びました。また、動物さがしワークシートを使用しながら熱心に展示室を観覧しました。



○矢ノ原湿原勉強会 11月12日

二瓶重和さんを講師に迎え、北側の湿原と南側の湿原で観察会を行いました。センボンヤリ（別名：ムラサキタンポポ）という春と秋で見た目や名前が違う植物や、キタノメダカを観察した後、最後に森の中で落ち葉の上に横になり、五感で自然を体感しました。

○昭和学（地元学）講座（兼文化財講習会） 11月17日

菅家博昭さんを講師に迎え、公民館で座学を開催しました。始めに、佐々木松夕の作品展を主催した小林政一さんと対談形式で今回の作品展や、図録作品についてお話を伺いました。次に江戸時代の塩の輸送ルートや購入先について、資料に基づきお話し頂きました。

家屋を取り壊したら届出が必要です

住宅・倉庫・土蔵などの家屋を取り壊した時は、**12 月中に総務課住民係まで家屋滅失届を提出**してください。

家屋滅失届が提出されていない場合は、課税対象となります。令和 5 年度の固定資産税は、令和 5 年 1 月 1 日現在の台帳登録分が課税対象となります。

なお、家屋を新築や増築された方もお知らせください。

【お問い合わせ】住民係 ☎ 57-2113

自動車の登録（変更・移転・まっ消）はお済みですか？

自動車税種別割は、毎年 4 月 1 日現在で、運輸支局に登録されている所有者（割賦販売購入の場合は使用者）に課税されます。

例年、「持っていない車の納税通知書がきた」、「納税通知書がこない」等の問い合わせが数多く寄せられています。

納税通知書が間違いなく届くように、次のような場合は 3 月末までに運輸支局で登録手続きを済ませましょう。

①住所が変わった ②自動車を人に譲った ③廃車した など

【お問い合わせ】福島県会津地方振興局県税部 課税第 2 課 ☎ 0242-29-5261

村民・村外（昭和村にご家族・ご親戚がいらっしゃる方）のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症に関する情報は、全戸配布文書及び昭和村ホームページ特設ページにて情報をお知らせしています。

新型コロナウイルス感染症特設ページ（スマートフォン対応）

<https://www.vill.showa.fukushima.jp/covid19/>



順次機能追加！みんなで育てる、村LINE公式アカウント

お友達の数、250人を超えました！たくさんのご登録ありがとうございます！

昭和村

LINE 公式アカウント

LINEで
「昭和村」を
友だち追加



ID: @showavill

LINEで

昭和村からの
お知らせ

を受け取ろう!!

LINE の「友だち追加」から、ID 検索するか QR コードをスキャンしてください。

12月4～10日は人権週間

福島地方法務局及び福島県人権擁護委員連合会では、12月10日の「人権デー」を最終日とする1週間を人権週間と定め、当該週間を中心に啓発活動及び相談活動を行います。

また、人権習慣に限らず電話相談を実施していますので、悩み事がありましたら、下記のダイヤルにお電話ください。

みんなの人権 110 番 : 0570-003-110

子どもの人権 110 番 : 0120-007-110

女性の人権ホットライン : 0570-070-810

(相談時間 : 年末年始を除く平日、午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分)

【お問い合わせ】 福島地方法務局人権擁護課 ☎ 024-534-1994

借金の無料相談会【相談無料・秘密厳守】

財務省福島財務事務所では、専門相談員が借金を抱えお悩みの方から家計や借金の状況等を伺い、アドバイスを行うほか、必要に応じて弁護士などの専門家に引継ぎを行う相談会を開催します。まずは一人で悩まずお気軽にご相談下さい。

日時 : 令和 4 年 12 月 20 日 (火) 13 時～16 時

(原則予約制・予約締切日 12 月 19 日)

会場 : 会津地方振興局 (福島県会津若松合同庁舎) 本館 1 階会議室

(会津若松市追手町 7-5)

【予約受付先・お問い合わせ】 財務省福島財務事務所 理財課 ☎ 024-533-0064

(月～金・祝日のぞく) 8:30～16:30

※当日の受付状況により相談が可能な場合もあります。お気軽にお電話ください。

自筆証書遺言書保管制度に関する説明会について

自筆証書遺言書保管制度をご存じですか。

令和 2 年 7 月 10 日から始まった自筆証書遺言書を法務局で保管する制度について説明します。

福島地方法務局を拠点としてウェブ会議システムを利用し、相馬・郡山・白河・会津若松・いわきにある法務局を繋ぎますので、遠方の方でも参加可能です。事前予約が必要ですが、参加は無料となっていますのでぜひご参加ください。

日時 令和 4 年 12 月 23 日 (金)、令和 5 年 1 月 24 日 (火)、2 月 20 日 (月)

いずれも、午前 10 時から 1 時間程度

【お問い合わせ・お申し込み】 福島地方法務局供託課 ☎ 024-534-1971

【連載】新史料紹介

野尻組の「麻」「からむし」

（第107回）

昭和村文化財保護審議会委員長

菅家 博昭（大岐）

野を歩く秋

10月6日（木）、昭和

学講座は松山地区を歩く。講師は福島大学の黒沢先生（植物学）。果樹をよく保全していることがわかった。院生の松田さんは冬虫夏草の研究者で、ウルシ樹皮からゴミムシダマシを発見した。エボシガキ、マメガキ、ヤマナシ（オオウラジロノキ？）、ウルシ（栽培種）、コウゾ（奥会津での発話）はコウズ、コンニャク。道端の草ではノコンギク、ユウガギク、ヒヨドリバナ、アブラチャン、イヌタデ、クサノオウ（黄花）、チドメグサ、ホナガイヌビユ？、カヤツリグサ、ツリフネソウ（赤紫の花）、ミゾソバ、ヒメジョオン、スズメノヒエ、ヌカキビ、ノブドウ、キキョウ、スイ

バ、ギシギシ、アキチヨウジ（紫の花）。



10月19日（水）芋麻倶楽部主催の野尻での講演会。黒沢先生による昭和村の植生（景観）の特徴を学ぶ。

10月30日（日）奥会津体験博覧会（奥会津振興センター主催）。大岐を歩く。

11月6日（日）に昭和村公民館ホールにて、芋麻倶楽部主催で、地質学の竹谷陽二郎さん（福島県立博物館学芸員を定年退官された）による講演があった。聴講した。

講演会後、喰丸から参加された山内賢一さんは、春先に山菜採りに行った沢で貝の化石を拾ったと話されていた。その標本には「喰丸沢入山沢層・岩屑なだれ堆積物」という紙標が付いていた。

11月19日（土）午前、

小中津川のすみれ荘前で、小型廃家電の回収があった。私はパソコンの液晶ディスプレイ等を十個ほど持参した。会場で、歯科医師の福島正義先生とお会いした。先生は使用されていない家電製品を持参されていた。少し立ち話をした。

先の地質学講演会を福島先生は聴講されており、

質疑の時間に、最初に挙手して質問をされた。地質に興味があると思って、廃家電回収時に話をうかがった。

先生は島根県生まれで父が営林署員で転勤も多かった。勤務先が森林の多い地域で子ども時代に暮らしたといい、その時に、よく化石類を探したりしたのだ、という。講演会では、昭和村で貝の化石も出る紹介があり、自分の子どもたちのころのことを思い出したという。

11月20日（日）金山町の旧玉梨小（弥平民具展示館）校庭で「手作りマルシェ」視察。小学校玄関には「奥会津かねやま福業協同組合」の看板がある。南山御蔵入騒動300年のシンポジウム（11月に冊子配布）をした「オールおくあいづ」事務局がある。

ふるさと納税 ーご寄附いただいた皆様ありがとうございますー



令和4年10月25日 ～ 11月24日まで

【寄附件数】 17件 【寄附金額】 25.5万円

ご寄附は地域の活性化事業や保健・医療・福祉の充実等村の抱える課題解決に活用させていただきます。

ご寄附いただきありがとうございました。

昭和村史料
探訪記

vol.37

地域おこし協力隊

松尾 悠亮

新しく発見された古文書の紹介②

「宗門旦那請合之掟」について

について

(1) 見つけた「宗門旦那請合之掟」について

今回ご紹介する「宗門旦那請合之掟」(文政3、

舟木松次郎(主)には、

①「権現公再御座十五ヶ

条」(慶長18年5月)②「天

徳寺今大檀那申渡候写」

③「寛永廿一年御條目」

④「万治三年御定目」⑤

「御裁許之写」(享保9

年12月)⑥「大猷院様厳

有院様御條目覚」⑦「掟」

(寛永21年9月)、7種

類の諸法令が所収されて

います。表紙(画像)

の記載から、文政3年

(1820)に書き写さ

れ、舟木松次郎という人

物が所持していたこと分

かります。全体的に江戸

幕府の寺院統制に関わる法令が収録されています。(2) 偽法令「宗門旦那請合之掟」

紙幅の都合もあり、こ

こでは①「権現公再御座

十五ヶ条」についてのみ

ご説明します。①にあた

る古文書は写本の形で日

本各地に膨大に残って

いて、「宗門旦那請合之

掟」という通名で知られ

ています。内容は、江

戸時代禁止されていた

キリスト教・日蓮宗不受

不施派・悲田宗(不受不

施派の一派)を邪法・邪

宗として禁止し、宗門

改(キリスト教・不受

布施派・悲田宗以外の

宗派を信仰しているこ

とを旦那寺に証明しても

らうこと)を行うこと等

を命じた法令です。ここ

の「権現公」とは徳川家

康のことで、標題「権現

公再御座十五ヶ条」をそ

のまま解釈すると、家康

が慶長18年(1613)

に発令した法令のように

思えます。しかし、元

禄4年(1691)に

初めて禁止されたはず

の悲田宗の禁止に関す

る法令が慶長18年にす

でに出されているのは

おかしいという理由か

ら、この法令は偽法令と

一般的に考えられていま

す。江戸幕府が仏教・寺

を通して支配を人々へ浸

透させるために、家康

(権現公)の名前を利用

し後世創作されたもの

と指摘されています(注)。

まとめ(偽文書の魅力)

舟木松次郎は、なぜ、

そしてどうやって文政3

年に「宗門旦那請合之

掟」を持つに至ったので

しょうか。

文書に書いてあること

に影響力を持たせるため

に、特定の人物(今回の

場合だと江戸幕府の創始

者である徳川家康)の権

威や由緒・縁起(古さ)

が利用されることは、江

戸時代多々ありました。

わゆる偽文書とされ、文

書に書かれていた情報の

多くは役に立たないとい

切り捨てられる傾向が

ありました。近年、一

概に切り捨てるのではな

く、書いた人はどうやっ

てその情報を知り得たの

か、そしてなぜそれが書

かれたのか、創作された

と分かるものに関して

創作された理由等まで考

えるべきとされています。

(注1) 実際に「宗門旦那請

合之掟」がいつ成立した

のかは、現存する90点近

くの写本を検討した朴澤

直秀氏により、明和年間

(1764~1772)

には確実に存在していた

と指摘されています(朴

澤直秀「いわゆる「宗門

旦那請合之掟」と「諸寺

院条目」『日本歴史』第

774号、2012年11

月)。

(注2) 朴澤氏によると(前

掲)、現存している史料

には村役人だった家に残

書かれている決まりは必

ずしも遵守されるべきも

のと認識されていたもの

ではなく、単に興味の範

囲として筆写された場合

が多いとされています。

【画像】宗門旦那請合之掟

先月ご紹介した「御触面

品々御用控帳」に加え今

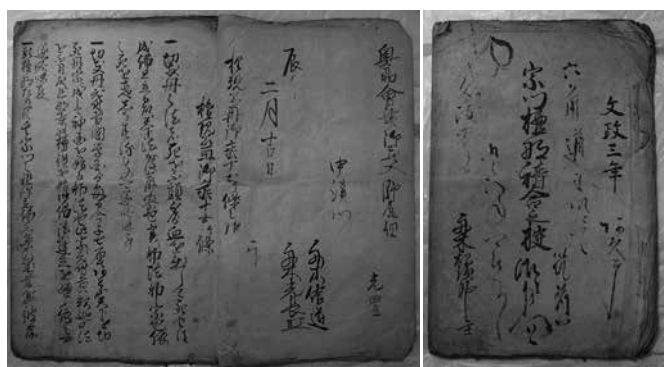
回の「宗門旦那請合之

掟」も菅家和孝さん(下

中津川)より追加で博物

館に寄贈していただきま

した。



アンニック が見た 昭和村

Showa Village
Watched by Annick

#23

くしゃみ



外国語指導助手
アンニック先生

(原文)

Hello residents of Showa Mura,

You may have heard the words "Bless you" said by foreigners after someone has sneezed. What does this mean? And where did this saying come from?

In western culture, there is an unspoken rule around sneezing.

Once someone has sneezed, they are expected to say "Excuse me" and anyone who is nearby, or may have heard the person sneezing is expected to say "Bless you". This is considered good manners.

No one knows exactly why this began, or where it started. But there are some ideas.

The most popular theory is that this started in Rome during the bubonic plague. Sneezing was one of the plague symptoms. Pope Gregory suggested that a small prayer such as "God Bless you" said after the person had sneezed- might protect them from death.

Another theory is that people used to believe that a sneeze might accidentally expel your spirit from your body, unless God blessed you and prevented it.

The last theory is that people thought that your heart stopped when you sneezed. By saying "Bless you" you would welcome the person back from the 'dead'.

Despite all the theories and uncertainty back then. Saying 'Bless you' is simply considered a polite gesture these days.

As the weather gets colder, please take care of your health.

Until next time.

~ Annick

(日本語訳)

昭和村の皆様、こんにちは。

誰かがくしゃみをした後に、外国人が「Bless you」という言葉を発するのを聞いたことはありませんか。これは何を意味するのでしょうか？

そして、この風習はどこから来たのですか？

西洋文化では、くしゃみにまつわる暗黙のルールがあります。

それは、くしゃみをした人は「Excuse me」と言い、近くにいる人、またはそれを聞いた人は「Bless you」と言ってあげるというものです

これは良いマナーと見なされます。

なぜこうした風習が始まったのか、どこで始まったのか、正確には誰にもわかりません。しかし、いくつかの説があります。

最も有力な説は、これが「腺ペスト」が流行した時代にローマで始まったというものです。くしゃみは疫病の症状の1つでした。教皇グレゴリウスは、くしゃみをした後に「God Bless you (神のご加護がありますように)」など、小さな祈りを捧げることで、死を免れるかもしれないと提案しました。

別の説は、神があなたを祝福しそれを防がない限り、くしゃみがあなたの体からあなたの精神を誤って追い出してしまうという考えです。

そして最後は、くしゃみをする心臓が止まると考えられていたという説です。「Bless you」と言ってあげることで、くしゃみをした人が「死んだ」状態から戻ってくるとの考えです。

当時は不確実ながらも、これらの説が信じられていましたが、今日では、この風習は単に礼儀正しいジェスチャーと見なされています。

寒くなってきましたので、体調にはお気をつけください。

では、また次回。

~アンニック

警察署からのお知らせ

フィッシング詐欺に気をつけましょう

『フィッシング詐欺』とは

実際の企業やインターネットサイトを装ってメールを発信し、偽のホームページにアクセスさせてクレジットカード番号やアカウント情報（ユーザーID、パスワード等）を盗み出す行為のことです。

最近ではメールの送信者名を偽るのはもちろん、文面のURLから接続される偽のwebサイトの見た目や内容も本物とほとんど区別がつかないよう巧妙に作られています。

フィッシング詐欺に騙されてしまうと、クレジットカード決済やwebマネーを不正利用され、身に覚えの無い請求を受ける被害に遭います。

●対策●

金融機関のID・パスワードを入力するウェブサイトには、メールのURLからアクセスするのではなく、自分でブラウザ検索した公式のWEBサイトからアクセスしましょう。

昭和村内街頭犯罪等発生状況

(令和4年10月末現在)

区分	管内	昭和村
強盗		
空き巣		
忍び込み	1	
事務所荒らし		
出店荒らし		
自動車盗		
オートバイ盗		
自転車盗	7	
自販機ねらい		
車上ねらい		
ひったくり	1	
部品ねらい	1	
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	10	0
その他刑法犯等	45	5
全刑法犯	55	5

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。

※上記発生件数は、令和4年1月1日からの累計数になっています。



消防署からのお知らせ

年末・年始特別警戒実施

12月15日から1月15日まで

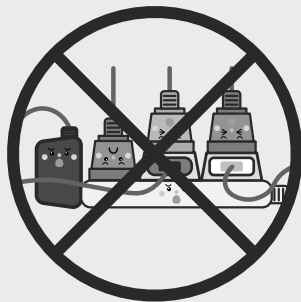
寒さが本格的になり、これからは火の取り扱いが多くなっていく季節です。
楽しい年末年始を迎えるために4つの注意点を家族みんなで守りましょう！



ストーブの上に洗濯物はダメ！



給油は火を消してから！



タコ足配線やめて！



目を離しちゃダメ！



火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

＋ 12・1月の休日当番医 ＋

12月11日(日) 星医院

☎ 0242-83-2136 (会津坂下町)

18日(日) 昭和村国保診療所

☎ 0241-57-2255 (昭和村)

25日(日) あかぎ内科消化器科医院

☎ 0242-83-0303 (会津坂下町)

1月1日(日) 高田厚生病院

☎ 0242-54-2211 (会津美里町)

2日(月) 坂下厚生総合病院

☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)

3日(火) 県立宮下病院

☎ 0241-52-2321 (三島町)

次回広報発行までの間の休日当番医を掲載
します。通院の参考にして下さい。

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

令和4年10月1日～10月31日受付

● お誕生おめでとうございます

玉川 大地くん(大輔・光恵) 下中津川

● ご結婚おめでとうございます

今月の届け出はありません

● おくやみ申し上げます

舟木 松 實さん 98歳 小中津川

五十嵐 フク子さん 97歳 小中津川

小林 健子さん 94歳 小中津川

本名 昭枝さん 85歳 小中津川

舟木 藤吉さん 85歳 小中津川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は
届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

令和4年11月1日現在※住民基本台帳人口

人 口	1,150人	(－7)	出 生	1人
男	558人	(－2)	死 亡	5人
女	592人	(－5)	転 入	1人
世 帯 数	637戸	(－3)	転 出	4人

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

新型コロナウイルス感染症関連情報

12月は年末年始など人の交流や移動が多い時期になります。いつでも、誰でも感染する可能性がありますので引き続き、基本的な感染予防対策をお願いします。

＜コロナウイルスに感染した（陽性となった）場合の基本的な事項＞

- * 入院が必要となる方以外は、症状が出た日の次の日、または検査をした日の次の日から7日間は自宅療養となります。外出自粛となりますので、職場や学校等、所属先に連絡します。
 - * 症状の出る2日前、検査日の2日前までに接触した「濃厚接触者」（マスクなしで15分以上、1m以内の距離で接触）と思い当たる方に感染したことを連絡します。
 - * 家庭内でも接触を避け（できるだけ個室で過ごす）、消毒や換気など感染対策に十分注意して過ごします。
- (※ご自身での抗原検査で陽性となった場合は、「福島県陽性者登録センター」に登録の申請をします。(6歳以上65歳以下で医療機関の受診が必要でない方※要件あり) 要件：軽症または無症状、重症化のリスク因子（基礎疾患等）がない、妊娠していない県内在住

＜症状について＞

- * 発熱やのどの痛み、鼻水、咳、全身のだるさなどがあります。
- 39度前後まで熱が上がる場合もありますが、処方された薬や市販の解熱薬などを服用して様子をみます。
- 体調や症状に不安がある方は「福島県フォローアップセンター」にご相談ください。
- (電話：0120-897089(24時間対応))

* その他、新型コロナウイルス感染症に関する相談やお問合せは【保健福祉課】まで
57-2645 (24時間対応)

地域のしあわせづくり活動紹介「歳末おたのしみ弁当」

村内7つのボランティアグループが実施する「歳末おたのしみ弁当宅配事業」は、75歳以上のお一人暮らしの方と85歳以上の方等へ「お元気ですか。」と声かけをしながら年末にお弁当を届ける活動です。

11月24日には小野川地区のボランティアグループ「カタクリ」の皆さんが配達をおこないました。以前は配達日が猛吹雪に見舞われた年もありましたが、今年は積雪もなく穏やかな天気の中での配達でした。

コロナ感染拡大防止の観点から、現在は村内5つの事業所がお弁当の調理を協力してくださっているため、毎年休むことなく続けられています。

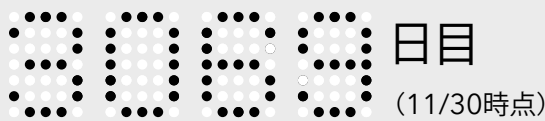


「カタクリ」の皆さんは小野川地区の清掃活動もおこなっています。

生活支援コーディネーター 和泉・小林

交通死亡事故ゼロカウント

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。



◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

- ◎ 固定資産税 3期
- ◎ 国民健康保険税 6期
- ◎ 後期高齢者医療保険料 5期
- ◎ 介護保険料 6期

〔納期限：令和4年12月26日〕

はた音

先月のはた音に、例年より降雪が早いかななんて書いてしまいましたが、全然降らず、ようやく天気予報にも雪マークが見えてきましたね。雪予報の前に、自宅前でバラ積みしてあった薪を積み直すこともでき、あとは冬を迎えるだけです。

電気料金の値上げのニュースが報道されましたが、30%を超える値上げとなるとかなりの負担増となります。以前号外で、再生可能エネルギーの特集をしましたが、今一度、エネルギーの在り方について考える必要があるのかもしれないね。(こ)

昭和村民憲章

- 一、伝えましょう
はた音の響き
- 一、守りましょう
手技の智恵
- 一、創りましょう
おいしい水
- 一、育てましょう
豊かな大地
- 一、助け合おう
健やかな心と体
- 一、広げましょう
長寿の里
- 一、明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 企画創生係

☎ 0241-42-7717

kikakusousei@vill.showa.fukushima.jp